

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 7 部門第 3 区分

【発行日】平成20年5月15日(2008.5.15)

【公開番号】特開2008-22564(P2008-22564A)

【公開日】平成20年1月31日(2008.1.31)

【年通号数】公開・登録公報2008-004

【出願番号】特願2007-203551(P2007-203551)

【国際特許分類】

H 0 4 Q 9/00 (2006.01)

G 0 6 F 13/00 (2006.01)

【F I】

H 0 4 Q 9/00 3 1 1 P

G 0 6 F 13/00 5 1 0 A

【手続補正書】

【提出日】平成20年3月31日(2008.3.31)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

複数のセンサを備える通報装置から通知されるデータを蓄積し、蓄積されたデータを提供する情報提供装置と、情報提供装置から提供されるデータを受信する電子機器とからなる通信システムにおいて、

前記電子機器は、

ユーザによる、前記通信システムにログインするためのユーザアカウントに関する情報の入力を受け付ける受付手段と、

受け付けた前記情報に基づいて、前記情報に応じた要求を生成する生成手段と、

生成した前記要求を前記情報提供装置宛に送信する送信手段と

を備え、

前記情報提供装置は、

前記電子機器から送信されてくる前記要求を受信する受信手段と、

前記要求を解析する解析手段と、

解析結果に基づいて、前記ユーザアカウントごとに、前記センサに関する設定の可否および前記センサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否を設定する設定手段と

を備えることを特徴とする通信システム。

【請求項 2】

複数のセンサを備える通報装置から通知されるデータを蓄積し、蓄積されたデータを提供する情報提供装置と、情報提供装置から提供されるデータを受信する電子機器とからなる通信システムの通信方法において、

ユーザによる、前記通信システムにログインするためのユーザアカウントに関する情報の入力を受け付ける受付ステップと、

受け付けた前記情報に基づいて、前記情報に応じた要求を生成する生成ステップと、

生成した前記要求の前記情報提供装置宛への送信を制御する送信制御ステップと、

前記電子機器から送信されてくる前記要求の受信を制御する受信制御ステップと、

前記要求を解析する解析ステップと、

解析結果に基づいて、前記ユーザアカウントごとに、前記センサに関する設定の可否および前記センサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否を設定する設定ステップと

を含むことを特徴とする通信方法。

【請求項 3】

複数のセンサを備える通報装置から通知されるデータを蓄積し、蓄積されたデータを電子機器に提供する情報提供装置において、

前記電子機器から送信されてくる、自分と前記電子機器からなるシステムにログインするためのユーザアカウントに関する情報に対応した要求を受信する受信手段と、

前記要求を解析する解析手段と、

解析結果に基づいて、前記ユーザアカウントごとに、前記センサに関する設定の可否および前記センサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否を設定する第 1 の設定手段と

を備えることを特徴とする情報提供装置。

【請求項 4】

解析結果に基づいて、前記ユーザアカウントごとに、下位の権限となるユーザアカウントの発行の可否を設定する第 2 の設定手段をさらに備える

ことを特徴とする請求項 3 に記載の情報提供装置。

【請求項 5】

複数のセンサを備える通報装置から通知されるデータを蓄積し、蓄積されたデータを電子機器に提供する情報提供装置の情報提供方法において、

前記電子機器から送信されてくる、自分と前記電子機器からなるシステムにログインするためのユーザアカウントに関する情報に対応した要求の受信を制御する受信制御ステップと、

前記要求を解析する解析ステップと、

解析結果に基づいて、前記ユーザアカウントごとに、前記センサに関する設定の可否および前記センサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否を設定する設定ステップと

を含むことを特徴とする情報提供方法。

【請求項 6】

複数のセンサを備える通報装置から通知されるデータを蓄積し、蓄積されたデータを電子機器に提供する処理を、コンピュータに行わせるプログラムにおいて、

前記電子機器から送信されてくる、自分と前記電子機器からなるシステムにログインするためのユーザアカウントに関する情報に対応した要求の受信を制御する受信制御ステップと、

前記要求を解析する解析ステップと、

解析結果に基づいて、前記ユーザアカウントごとに、前記センサに関する設定の可否および前記センサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否を設定する設定ステップと

を含むことを特徴とするプログラム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】発明の名称

【補正方法】変更

【補正の内容】

【発明の名称】通信システムおよび方法、情報提供装置および方法、並びにプログラム

【手続補正 3】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0001

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００１】

本発明は、通信システムおよび方法、情報提供装置および方法、並びにプログラムに関し、特に、最適なユーザアカウントを発行することができるようにした通信システムおよび方法、情報提供装置および方法、並びにプログラムに関する。

【手続補正４】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００８

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００８】

本発明の通信システムは、電子機器が、ユーザによる、通信システムにログインするためのユーザアカウントに関する情報の入力を受け付ける受付手段と、受け付けた情報に基づいて、情報に応じた要求を生成する生成手段と、生成した要求を情報提供装置宛に送信する送信手段とを備え、情報提供装置が、電子機器から送信されてくる要求を受信する受信手段と、要求を解析する解析手段と、解析結果に基づいて、ユーザアカウントごとに、センサに関する設定の可否およびセンサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否を設定する設定手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正５】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】０００９

【補正方法】変更

【補正の内容】

【０００９】

本発明の通信システムにおいては、電子機器によって、ユーザによる、通信システムにログインするためのユーザアカウントに関する情報の入力を受け付けられ、受け付けられた情報に基づいて、情報に応じた要求が生成され、生成された要求が情報提供装置宛に送信され、情報提供装置によって、電子機器から送信されてくる要求を受信され、要求が解析され、解析結果に基づいて、ユーザアカウントごとに、センサに関する設定の可否およびセンサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否が設定される。

【手続補正６】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１１

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１１】

本発明の通信方法は、ユーザによる、通信システムにログインするためのユーザアカウントに関する情報の入力を受け付ける受付ステップと、受け付けた情報に基づいて、情報に応じた要求を生成する生成ステップと、生成した要求の情報提供装置宛への送信を制御する送信制御ステップと、電子機器から送信されてくる要求の受信を制御する受信制御ステップと、要求を解析する解析ステップと、解析結果に基づいて、ユーザアカウントごとに、センサに関する設定の可否およびセンサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否を設定する設定ステップとを含むことを特徴とする。

【手続補正７】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】００１２

【補正方法】変更

【補正の内容】

【００１２】

本発明の通信方法においては、電子機器によって、ユーザによる、通信システムにログ

インするためのユーザアカウントに関する情報の入力を受け付けられ、受け付けられた情報に基づいて、情報に応じた要求が生成され、生成された要求が情報提供装置宛に送信され、情報提供装置によって、電子機器から送信されてくる要求が受信され、要求が解析され、解析結果に基づいて、ユーザアカウントごとに、センサに関する設定の可否およびセンサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否が設定される。

【手続補正 8】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0013

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0013】

本発明の情報提供装置は、電子機器から送信されてくる、自分と電子機器からなるシステムにログインするためのユーザアカウントに関する情報に対応した要求を受信する受信手段と、要求を解析する解析手段と、解析結果に基づいて、ユーザアカウントごとに、センサに関する設定の可否およびセンサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否を設定する第1の設定手段とを備えることを特徴とする。

【手続補正 9】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0014

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0014】

本発明の情報提供装置においては、電子機器から送信されてくる、自分と電子機器からなるシステムにログインするためのユーザアカウントに関する情報に対応した要求が受信され、要求が解析され、解析結果に基づいて、ユーザアカウントごとに、センサに関する設定の可否およびセンサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否が設定される。

【手続補正 10】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0022

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0022】

本発明の情報提供方法は、電子機器から送信されてくる、自分と電子機器からなるシステムにログインするためのユーザアカウントに関する情報に対応した要求の受信を制御する受信制御ステップと、要求を解析する解析ステップと、解析結果に基づいて、ユーザアカウントごとに、センサに関する設定の可否およびセンサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否を設定する設定ステップとを含むことを特徴とする。

【手続補正 11】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0023

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0023】

本発明の情報提供方法においては、電子機器から送信されてくる、自分と電子機器からなるシステムにログインするためのユーザアカウントに関する情報に対応した要求の受信が制御され、要求が解析され、解析結果に基づいて、ユーザアカウントごとに、センサに関する設定の可否およびセンサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否が設定される。

【手続補正 12】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0024

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0024】

本発明のプログラムは、電子機器から送信されてくる、自分と電子機器からなるシステムにログインするためのユーザアカウントに関する情報に対応した要求の受信を制御する受信制御ステップと、要求を解析する解析ステップと、解析結果に基づいて、ユーザアカウントごとに、センサに関する設定の可否およびセンサから通知されるデータの関係を示したグラフの閲覧の可否を設定する設定ステップとを含むことを特徴とする。

【手続補正13】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0025

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正14】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0026

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正15】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0027

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正16】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0028

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正17】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0029

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正18】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0030

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正19】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0031

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正20】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0032

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 3

【補正方法】削除

【補正の内容】

【手続補正 2 2】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 3 4

【補正方法】変更

【補正の内容】

【0 0 3 4】

本発明のプログラムは、所定の記録媒体に記録されて、例えば、ドライブにより読み出され、情報提供装置にインストールされる。記録媒体は、フロッピー（登録商標）ディスクなどよりなる磁気ディスク、CD-ROM(Compact Disk Read Only Memory)、DVD-ROM(Digital Versatile Disk)などよりなる光ディスク、MD(Mini Disk)（登録商標）などよりなる光磁気ディスク、または半導体メモリなどのリムーバブルメディアにより構成される。